

保育目標

- 敬老の日を知り、親しみや感謝の気持ちを持つ。
- 生活リズムを再確認し、室内遊びや戸外遊びを工夫し楽しくすごす。

家庭連絡

- 新型コロナウイルス予防の為、水分補給・手洗いうがいを徹底して感染予防に努めましょう。

今月の歌

- ♪ガジマルの子 ♪とんぼめがね
- ♪おじいちゃんおばあちゃん ♪あっとーめー
- ♪十五夜さん

ガジマルっこ

社会福祉法人 郵住協福祉会
ガジマル保育園
那覇市銘苅1-18-19
Tel: 866-1174 Fax: 868-9355

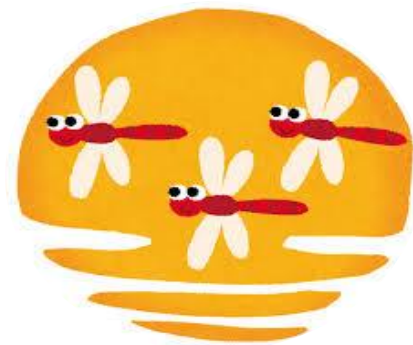
令和3年 9月号



保育園あれこれ話

★調理室で使わなくなった大きなしゃもじをもらったので何に使おうかと思っていると、子ども達がしゃもじの上に紙をのせて「ピザだよ～」と遊び始めました。「ピザを作ってもいいんじゃない?」「ピザ窯の設計図かくよ。エントツつけてね」とKくん。そして、作り始めるのですが、えんとうが上手く真っすぐにできない。「どうしようか・・・」と話していると「あ、ピザの斜塔!!」と傾いたエントツを見ていうのです。「ほんとだ!」とエントツを真っすぐにすることに頭いっぱいだった保育士。子どもの発想に楽しい気分になりました。それからしばらく「ピザの斜塔」でピザを作る子ども達でした。

★お部屋の雰囲気を変えてみようとしてロッカーを移動させていると「何してる?手伝うよ」と言う子もいました。木の玄関も作り、ペットボトルのふたでチャイムを作ってみました。登園時やお部屋に入る時「ピンポン」と口で言いながら出入りする子ども達・・・楽し気です。



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9 空手	10 身体測定	11
12	13	14	15	16 空手	17 避難訓練	18
19	20 敬老の日	21	22	23 秋分の日	24	25
26	27	28	29 誕生会	30 空手		

とんぼのめがね

- とんぼの めがねは
みずいろめがね
あおいおそらを
とんだから
とんだから
- とんぼの めがねは
ぴかぴかめがね
おてんとさまを
みてたから
みてたから
- とんぼの めがねは
あかいろめがね
ゆうやけぐもを
みてたから
みてたから



「お母さんになりきって」 そう組

おままごとをしているAちゃんとRちゃん。それぞれ赤ちゃんを抱いてお世話をしています。そっと耳をすませると、

A「なんだかこの子、お熱があるみたいだわ。」

R「そうなのー。この子は寝不足みたい」

A「じゃあ、一緒に寝かせてあげましょう。」

R「好きな物を食べたら治るかもしれないわ。」

A「そうね。じゃあケーキを準備するわ。」

R「私は、家の片付けをしとくわね。ちょっと散らかっているから。」

と、いつもとは口調も変えて（笑）赤ちゃんを抱っこしてあやしたり、歌を歌ってあげたり、すっかりおかあさんになりきって楽しんでいました。自分がおかあさんにされていることを思い出して再現する様子を見てほんわかとした優しい気持ちになりました。

「オリンピックってなに？」 うさぎ組

7月23日から始まった東京オリンピック。毎日夢中になっていたお父さん、お母さんもいたでしょう。楽しかったですね。新聞にいろいろな選手・競技の写真が載っていたので切り取って大きな紙に貼っていると

Y「あ！この女の人知ってる。最後に火持って走ってたよね！」保「聖火リレーだね。テニスのなおみ選手だよ。」

y「おばあちゃんちで野球見たよ。みんなで見た。」

Y「Yも野球見たよ。かっこよかった」等。

それぞれ写真を見ながらオリンピックを振り返っていました。

N「このマーク知っている。オリンピックのだよね？」

「お絵かきで描きたーい」と言うので五輪選手みたいにTシャツの形に切った用紙に五輪のマークと絵を描いてオリジナルTシャツを作りました。それぞれ「上手じゃん。」「かわいい」と気にいって五輪選手の気分になって楽しんでいました

「毎日、おもしろいな〜」 りす組

エピソード①

ブロックで遊んでいる時の事。Tくんがブロックを一つ手に取り、自分のおでこに当ててじっとしていたので、「何しているの？」と聞いてみると「先生、お熱あるの〜？」と寄ってきました。（あっ、もしかして体温計のつもり？）と気づいた保育者が「先生もお熱があるの」と言うと、担任のおでこにブロックを当て、ピッピッと検温しニコニコしながらその場を離れていきました。

体温計が脇に挟んで計るものから非接触型の体温計に取り変わったことを実感。時代の流れだな〜。

エピソード②

おしゃれなりす組の女の子達。「大きくなったらアリエルになる」「〇〇はエルサ」と会話に花を咲かせています。朝、保育者が「おはよう」と部屋へ入ると「先生、エルサみたいにして」と髪を可愛く結んでのリクエスト。これでいい？と結んであげると、鏡の前でポーズを取って自分の姿にうっとり・・・する子もいれば、「こんなんじゃないよ」といわれてしまう事も・・・（笑）もっと髪を結う技術をあげなくてはと思う担任です。

「未来のオリンピック選手」 きりん組

2020 東京オリンピックが始まると開会式や競技など、TVで見た様子を「火、こうやって持って走ったよ。」等まねする子ども達です。

その中でも、Sちゃんのお元まで手のひらを近づけフーッと息を吹きかけてバレーボールのサーブのまねはとっても上手で驚きました。

空手の喜友名選手が金メダルを取った後、保育園での空手もりゅうせい先生と一緒に元気一杯に取り組みました。

新聞の写真を見て「これ見たよ。かっこよかった！」と空手が話題に。カラブロックで作った手作りの重量バーを軽々と持ち上げたり、オリンピックが終わった後も新聞の写真を取り取って貼ったり、競技を再現して遊んでいます。

将来、ガジマル保育園から未来のオリンピック選手が誕生するかもしれませんね。楽しみ〜。

9月のクラスだより

「野菜スタンプ」 あひる組

「せんせーい！ピーマンマン見る〜！」

あひる組は、『グリーンマントのピーマンマン』が大好きです。ある日、野菜スタンプ遊びに挑戦。

子ども達はいろいろな野菜や果物の名前が言えるようになっていて、本物のゴーヤーやピーマンを見ると「ぶつぶつだねー」「ピーマンマン」と言ったりしながら、触ったり匂いを嗅いだりしました。

その後、野菜を半分に切ると断面を見ようとみんな興味津々。切った野菜でスタンプ遊び。いろいろな野菜をペタペタする子、大好きなピーマンだけをスタンプする子、オクラを筆代わりにシュッシュュッとお絵かきする子。それぞれ個性的な素敵な作品ができましたよ。

「気持ちがつたえられるよ」 ひよこ組

ひよこ組は最近自分なりの仕草で表現することが増えてきました。

例えば、Mくんは、CDデッキのある棚をじっと見つめて音楽を流して欲しそうな様子を見せたり、Mちゃんは廊下を指さして「うんうん」と遊びたいと伝えます。

又、Sちゃんは、一緒に遊ぼうと保育者の両手を取りジャンプをしたり、Aくんはスプーンを取られると怒って両手を震わせて嫌だということをアピールします。

最初は、泣くことで自分の気持ちを伝えていたひよこ組も、今では指さしや仕草で伝えてくれるまでに、成長しました。これから、どんな言葉や仕草で自分の気持ちを伝えてくれるのか楽しみです。